

## 別表（Ⅲ）中学校教諭 1 種免許状（英語）取得希望者の単位修得方法

### ◎平成 22～23 年度入学者

区 分	単位数	必 修 科 目	選 択 必 修 科 目	
基礎科目及び外国語科目	6	「情報機器概論」2単位, 「英語 I」2単位及び健康科学科目のうちから実技を含め2単位以上必修		
学 科 科 目	4	憲法・基礎 I <span style="float: right;">2</span> 憲法・基礎 II <span style="float: right;">2</span>		
教 職 に 関 す る 科 目	31	教職の意義に関する科目 <span style="float: right;">2</span>	教職論 <span style="float: right;">2</span>	
		教育の基礎理論に関する科目 <span style="float: right;">6</span>	教育の歴史 <span style="float: right;">2</span> 教育心理 <span style="float: right;">2</span> 教育制度 <span style="float: right;">2</span>	
		教育課程及び指導法に関する科目	16	教育課程論 <span style="float: right;">2</span> 英語科教育法 I <span style="float: right;">2</span> 英語科教育法 II <span style="float: right;">2</span> 英語科教育法 III <span style="float: right;">2</span> 道徳教育 <span style="float: right;">2</span> 教育方法 <span style="float: right;">2</span>
		生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目		生徒指導 <span style="float: right;">2</span> 教育相談 <span style="float: right;">2</span>
		教育実習 <span style="float: right;">5</span>	事前・事後指導 <span style="float: right;">1</span> 教育実習 I <span style="float: right;">2</span> 教育実習 II <span style="float: right;">2</span>	
		教職実践演習 <span style="float: right;">2</span>	教職実践演習（中・高） <span style="float: right;">2</span>	
		英 科 に 関 す る 科 目	20	英語学関係
英米文学関係	英文学史 I、英文学史 II、英文学概論 I、英文学概論 II、英文学 I、英文学 II から 6 単位以上選択			
英語コミュニケーション	英会話・英作文 I、英会話・英作文 II、英語コミュニケーション I、英語コミュニケーション II から 2 単位以上選択			
異文化理解	比較文化 I、比較文化 II から 2 単位以上選択			
教科又は教職に関する科目	8		英語コミュニケーション III、英語コミュニケーション IV、比較文化 III、比較文化 IV から 4 単位以上選択	
合 計	69			

- 備考 1 教科に関する科目から 20 単位以上の単位を修得したときは、20 単位を超える単位数を教科又は教職に関する科目の単位に充てる。
- 2 それぞれ所属する学科の卒業所要単位のほかに、上記単位数を修得しなければならない。ただし、基礎科目（情報機器概論を除く）及び外国語科目、学科科目の「憲法・基礎 I」及び「憲法・基礎 II」、教職に関する科目の「教育の歴史」、「教育方法」、「道徳教育」、「教育相談」、「教職実践演習（中・高）」、教科に関する科目の「英語コミュニケーション I」、「英語コミュニケーション II」、「比較文化 I」、「比較文化 II」は、卒業所要単位と併用できる。
- 3 この表の各科目は、別表（Ⅱ）と併用でき、教職に関する科目のうち、「英語科教育法 I」、「英語科教育法 II」、「英語科教育法 III」、「道徳教育」、「教育実習 I」以外の科目は、別表（Ⅰ）・（Ⅳ）のそれぞれに併用できる。
- 4 盲学校・聾学校及び養護学校並びに社会福祉施設等において、「介護等体験」を行わなければならない。